

第30回全国小学生陸上競技大会島根県予選会要項

1. 主 催 (一財)島根陸上競技協会
2. 後 援 島根県教育委員会・NHK
3. 主 管 松江市陸上競技協会
4. 日 時 平成26年6月29日(日) 午前9時競技開始
5. 開閉会式 開会式は開会宣言のみとし、競技終了後全国大会出場者を対象に説明会をする。
6. 場 所 松江市営陸上競技場
7. 競技種目 (男子) 5年100m・6年100m・80mH・4×100mR・走高跳・走幅跳・ソフトボール投
(女子) 5年100m・6年100m・80mH・4×100mR・走高跳・走幅跳・ソフトボール投
8. 参加資格 (1) 選手は、小学校5・6年生に該当する児童とする。
(2) 個人種目は、各郡市予選で1位となった選手。
または、学童通信陸上(各会場)において、上記の競技種目(リレーを除く)で8位入賞した選手。
(3) リレー競技におけるチーム編成は5名とする。(郡市及び陸上教室単位でもよい。
リレー競技と個人種目を兼ねてもよい。但し、両方に優勝した場合は、リレー競技を優先し、リレーチーム以外で最上位の選手が、個人種目の全国大会に出場する。
9. 競技方法 (1) 平成26年度日本陸上競技連盟規則に準ずるが、児童の年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を行う。
(2) スタートは、クラウチングスタートを原則とする。スタートに関するルールは、従来どおり旧ルールで行う。
(3) トラック競技の決勝は、予選上位8名、または、8チームで行う。同タイムで8名(8チーム)を上回る場合は、抽選とする。
(4) スパイクを使用してもよい。(裸足は禁止)
(5) リレー競技におけるバトンパスは、必ずテークオーバーゾーン内で行うが、ゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)を使用してもよい。
(6) 男女80mH走は、以下の高さ、インターバル等で行う。

スタートから第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m
- (7) 走高跳(はさみ跳び)について
 - ・跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへは足裏からの着地を原則とする。背・腰等からの着地は無効試技とする。
 - ・試技は1m10cmから開始し、以後5cm刻みでバーを上げる。
10. 表 彰 (1) 各種目6位までの入賞者に賞状、3位までにメダルを授与する。
(2) 参加者全員に記録賞を授与する。
11. 申込方法 (1) 別紙に示す所定の申込用紙により申し込むこと。
所属は、小学校単位でも郡市単位でもよい。但し、小学校単位の場合は、小学校の後にクラブ名を付すこと。郡市単位の場合は、固有のクラブ名を付してもよい。
(例 松江市→松江アスレチッククラブ)
(2) 出場選手については、保護者承諾書を必ず添付すること。
(3) 郡市大会の成績を記入したプログラムを1部同封すること。
(4) 申込料は不要。
12. 申 込 先 〒699-0711 出雲市大社町杵築南739-24 荏田 幸浩 宛
TEL 0853-53-3102
13. 申込締切 平成26年6月13日(金) 必着
14. そ の 他 (1) ナンバーカード・安全ピンは、本協会で準備したものを使用する。
(2) 参加者全員が、本協会の負担により、スポーツ傷害保険に加入する。
(3) 大会参加時の事故・急病については、救急処置以外の責任は負わない。
(4) 本競技会という郡市は、広域合併以前の旧郡市とする。